

# 大会運営上の確認事項

大会総務委員長

- 1 参加者は、チームスタッフ（監督1名、コーチ1名、マネージャー1名）、選手12名以内、引率の保護者等（応援者）24名以内とする。（引率の保護者等の人数は、今後の感染状況によって変更する場合があります。）
  - 2 チームは参加者全員分の記載がある感染防止対策チェックリスト（チーム用）を提出する。
  - 3 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求める。
    - ・ 体調がよくない場合
    - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - ・ 過去14日間に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
  - 4 参加者の検温は各チームの責任において行う。
  - 5 入場は1チームごとに行う。支部ごとに入場時刻が設定されているので、別紙「体育館への入館の仕方」を確認する。
  - 6 開閉会式と代表者会、表彰式は行わない。フロアでの受付後に大会についての諸連絡がアナウンスされるので、参加者は全員座席へ着席する。また、アナウンスされた注意事項はチームの責任において参加者に徹底させる。
  - 7 入賞したチームへの賞状の授与を該当の試合終了後に本部前で行う。
  - 8 マスクを持参し、移動しているとき、競技を行っていないとき・ベンチにいるとき・審判補助・会話・応援などでは必ず着用する。
  - 9 参加者は、他の参加者・主催者・スタッフとの距離（最低1m）を確保する。
  - 10 会場周辺、館内のロビーや通路でのウォーミングアップやボールの使用は禁止する。また、通行の妨げになるように集合したり、待機したりしないようにする。
  - 11 手指消毒剤を各チームで持参する。
  - 12 手洗い・アルコール等による手指消毒をこまめに行う。
  - 13 手洗い後に使用するタオルを各自で持参する。
  - 14 食事中は会話を控え、向かい合わないようにする。
  - 15 ゴミは、各自、各チームで持ち帰る。（帰るときは、座席周辺のゴミや、飲料水等での汚れがないかの確認をする。）また、業者に弁当を頼んだチームは引取りの確認を徹底し、施設内に放置しない。
  - 16 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者へ報告する。
  - 17 2日目のみ、選手およびチーム関係者は2階のトイレを使用する。（1階のトイレは原則使用不可）
- ※ 新型コロナウイルス感染症対策は、日本バレーボール協会の「大会運営ガイドライン（2022年4月22日版）」と「2022年度愛知県バレーボール協会主催大会の新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に沿って作成しています。